

# 統合準備委員会便り

第 5 号

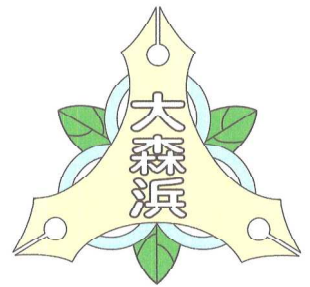
平成30年9月5日発行

～高盛小・千代ヶ岱小・金堀小統合準備委員会～

## 統合校・大森浜小学校の「教育目標」を確認しました。

8月22日、高盛小学校にて第7回統合準備委員会が開かれ、主な議題として大森浜小学校の教育活動の根幹となる学校の教育目標の確認が行われ、その後各部会からの報告が行われました。

教育目標の策定にあたり、6月上旬に3校の保護者・学校評議員様と教職員に学校教育目標策定に向けてのアンケートにお答え頂きました。アンケートにこめられました皆様の大森浜小学校への思いや期待を受けまして、学校の教育目標について検討を重ねてまいりました。この作業を進めるにあたり、前提として今日的な教育課題や次代の社会の在り方にも目を向けました。次期学習指導要領に示されている教育のあるべき姿、北海道や函館市が示しているめざす人間像を参考にしました。函館市が進めている中学校区として小学校～中学校の義務教育9年間を見通した一貫した教育を行うことを確認いたしました。大森浜小学校はご存じの通り今年度開校の巴中学校の校区の学校です。平成31年度巴中学校校区の小学校は大森浜小学校に加え、中部小学校、北星小学校、中島小学校、柏野小学校の5校となります。巴中と5校の小学校が共通して目指す「巴中校区・目指す子ども像」が決められております。



大森浜小学校の校章

また、皆様からお答えいただいたアンケートから「児童への期待」と「学校への要望」をお伺いすることができました。これらも大森浜小学校の教育目標・めざす子ども像・育てたい資質・能力の検討に当たり参考とさせていただきます。

目標の文言は、子どもたちが理解し、常に意識できるように意図しました。

このようにして策定いたしました「学校の教育目標」は総務部会より提示され、全体で確認されました。学校の教育目標の構造図は、「巴中校区・目指す子ども像」とアンケートからの「児童への期待」「学校への要望」とあわせて裏面に掲載しましたのでごらんください。

また、各部会からは以下の報告がありました。

### 総務部会

- 「学校の教育目標」を提示しました。
- 大森浜小学校の校歌については  
作詞 加藤一明氏（中央小教頭・前金堀小教頭）  
作曲 佐々木茂氏（教育大学函館校名誉教授）  
両氏に依頼し、10月末に披露を予定しています。

### 教育課程部会

- 高盛小・千代ヶ岱小・金堀小の3校交流を計画しています。  
9月11日（火）3・4年生レクと校舎見学  
9月12日（水）1・2年生レクと校舎見学  
9月13日（木）・14日（金）  
5年生宿泊研修・ふるる函館

※3校の子どもたちが統合後よりよい人間関係をスムーズに築けることを目指します。

### 生徒指導部会

- 児童会の組織についてや三役の選出について検討しています。
- 安全マップの作成をおこなっています。
- いじめ防止基本方針は新年度前に作成する予定です。

### 渉外部会

- 3校のPTA役員での話し合いの内容が報告されました。
- 来年度の活動計画については無理なくできることから進めていくということが話されました。

### 事務部会

- 物品移動の日程の確認をしました。
- 大森浜小へ移動する図書を選定についての報告されました。

巴中校区小中一貫教育～目指す子ども像～

自分の考えを持ち、伝え合ったり説明したりできる子ども

互いのよさや個性、多様な考えを認め合うことができる子ども

自分の目標を持ち、見通しを持って粘り強く取り組むことができる子ども

## 大森浜小学校 学校の教育目標

### 心ゆたかに たくましく 自らの未来を創り出す子

#### めざす子ども像

深く考え学び合う子

よさを認め支え合う子

ねばり強く磨き合う子

#### 育てたい資質・能力

多角・多面的な思考力  
自己肯定感 主体性

コミュニケーション力  
協働性 継続する力

#### 児童への期待

- 思いやりのある子に育てて欲しい。
- 自分や相手のよさを認められる子になって欲しい。
- 目標に向かって努力する子に育てて欲しい。

#### 学校への要望

- 思いやりを育む、いじめのない学校。
- 基礎・基本的な学力の定着。
- 進んで、学び合う授業づくり。
- 対話を通じた児童理解に基づく指導・支援。

大森浜小とともにある家庭地域

よりよい学習習慣の定着 よさを褒め、自信を持たせる働きかけ よりよい生活習慣の定着

発行：高盛小，千代ヶ岱小，金堀小統合準備委員会

(事務局) 函館市立金堀小学校 TEL: 51-1023

※この「統合準備委員会だより」は市教委Webページにも掲載されます。

